2020年8月発行 第38号 山梨大学男女共同参画推進室
Gender Equality Office, University of Vamanashi



# NEWS LETTER

# おしらせ

## キャリアアシスタント制度後期の利用者を募集します

2020年度キャリアアシスタント制度後期(10月~3月末日)の募集を開始します。

\*2018年度より制度が一部改正され、次の【男性研究者】および【女性研究者】が支援対象者となりました。

#### 【支援対象者】 本学に在職する研究者のうち、

- ・共働き世帯又は一人親家庭の者でライフイベント中(※)の者、ライフイベント中の配偶者がいる者。
- ・上記に相当すると男女共同参画推進室長が認める者。

## 【申請の方法】

キャリアアシスタント制度利用希望申請書をご記入の上、メールもしくは学内便にて男女共同参画 推進室までご提出下さい。詳細につきましては、「改訂版\_山梨大学の研究者への研究支援の手続に 関する申合せ」 をご覧ください。

#### 【支援の決定】

- ・審査の上助成を決定しご連絡します。
- ・申請が多数であった場合は、山梨大学女性活躍推進行動計画に基づき女性の研究者を優先します。

## 【募集期間】2020年8月27日(木)~9月10日(木)17:00必着

【提出先】男女共同参画推進室(メールアドレス: danjo@yamanashi.ac.jp) もしくは学内便にて男女共同参画推進室事務室までお送り下さい。

ご不明点がございましたら、男女共同参画推進室(内線8350)までお問い合わせ下さい。

キャリアアシスタント(CA)制度は、推進室がキャリアアシスタントを雇用・派遣することにより、研究者の研究活動と ライフイベントとの両立を支援するとともに、キャリアアシスタントのキャリア形成の支援を目的として運用しています ※男女共同参画推進室ではライフイベントを以下のように定義します。

ライフイベント・・・妊娠、出産、育児(小学校卒業までの子の養育)、介護(2週間以上の期間にわたり 日常生活を営むのに支障がある家族の生活支援や世話)を指します。

## おしらせ

# 第5回「山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞」公募します

第5回「**山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞**」を実施いたします。 【対象】

本学に所属する女性研究者(大学院生・研究員等ならびに学部生を含む。)または本学の女性研究者を研究代表者とする研究グループで、次の各号に掲げる賞の区分に応じて行うものとする。

- (1) **優秀賞** 教育研究のマネジメントにおいて優れた業績を挙げたと認められる者、もしくは、学術上優れた研究成果を挙げたと認められる者または研究グループ
- (2) **奨励賞** 40歳未満の若手研究者又は博士取得後8年未満(ただし、産休・育休期間を除く。)で、優れた研究成果を挙げることが期待されると認められる者

## 【公募期間】2020年7月15日(水)~9月30日(水)必着

### 【候補者の募集】

候補者の募集は、学域長又はセンター長、もしくは学系・学科・講座の長が行うものとする。

※詳しい実施要項、推薦要項等は「山梨大学男女共同参画推進室」HPをご覧ください。

## ご報告

## 出前講義(ドローン・プログラミング)を開催しました

JST女子中高生の理系進路選択支援プログラムの一環として、山梨県内の高校・中学にて 出前講義を開催しました。

- ▶□ーン ・7月3日(金)9日(木):甲府昭和高校
  - ・8月4日(火): 北杜市立甲陵高校、中学校

サイトテック株式会社の窪田真弓氏を講師としてお招きし、ドローンの出前講義を行いました。参加された女子中高生からは、「今回授業を受けて科学技術者は難しそうなイメージがあったが、それが少し軽減された気がした」「具体的に理系の職業を知らなかったが、今回の取組で知れたことがあり、視野が広がった」などの声をいただきました。



株式会社システムインナカゴミの丸山智子氏を講師としてお招きし、 プログラミングの出前講義を行いました。参加された女子中高生から は、「これからは"インターネット社会"だから、将来プログラミング を使う可能性が高いため、役に立つと思った」「プログラミングは難 しいけれど面白いことが分かった」などの声をいただきました。



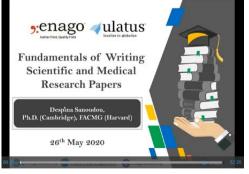




## ご報告

# 英語論文の書き方オンラインセミナーを開催しました

今回は、英文校正エナゴの協力を得て、Dr. Despina Sanoudou (アテネ大学医学部助教授) を講師として招聘しました。セミナーでは、「科学論文・医学論文の執筆の基礎」と題して医薬バイオ分野における論文発表・出版の概要、論文の構造とその組み立て方などについてご教授いただきました。セミナー後の視聴も含め、このセミナーには本学の学生及び教員113名が参加しました。



## ご報告

# 伝わるデザインセミナー(オンライン)を開催しました

2020年6月15日(月)、学内教職員・学生を対象としたスキルアップセミナー「伝わるデザインセミナー」をオンラインにて開催しました。今回は、オフィス伝わるより、高橋佑磨氏(千葉大学大学院 理学研究院 特任助教)を講師として招聘しました。セミナーでは、「脱自己流!! 伝わる資料の作り方。受け手に優しいプレゼン資料と掲示物」と題して、資料作成に役立つフォントの選び方や文章のレイアウトのルール、見やすい図形や写真などについてご教授いただきました。

このセミナーには、本学の学生及び教職員89名が参加しました。参加者の皆さんからは、「コロナ禍の中、有意義なセミナーに参加できて非常に良かった」「テーマは大変参考になるもので、先生の説明も具体的で大変わかり易かった。今後の資料作成の参考にしたいと思った」などの感想をいただきました。